

時間を忘れて、読書に夢中！

全国的な読書週間（10月27日～11月9日）

読書週間は戦後間もなく昭和22年、まだ戦火の傷跡が残っているころ、「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取次会社・書店・公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって11月17日から第1回「読書週間」が開催されました。翌年から期間も文化の日を中心にした2週間（10月27日から11月9日）と定め、全国に広がっていきました。

集中しやすいこの時期にたくさんの本を読んで、お気に入りの1冊を見つけましょう。

沖縄を知ろう！

2年生はもうすぐ修学旅行。図書室入り口の特集コーナーに「沖縄」に関する本を集めてみました。事前学習として、普段の読書として、参考にして下さい。

主なものを挙げておきます。

『運命の人』	山崎 豊子／著
『テンペスト』	池上 永一／著
『白旗の少女』	比嘉 富子／著
『沖縄歴史物語』	伊波 普猷／著
『ホテルジューシー』	坂木 司／著
『語れども語れども』	沖縄タイムス社／編
『カフーを待ちわびて』	原田 マハ／著
『ガマに刻まれた沖縄戦』	上羽 修／著
『13歳の少女が見た沖縄戦』	安田 未知子 修／著
『沖縄戦 365日を歩く』	カベルナリア吉田／著
『沖縄を知る事典』	「沖縄を知る事典」編集委員会／編



新着本紹介

『子どもの貧困』	渡辺 由美子／著	『まよなかの青空』	谷 瑞恵／著
『八月のひかり』	藤原 和博／著	『はるかのひまわり』	加藤 いつか／著
『さよならの儀式』	宮部 みゆき／著	『平安ガールフレンズ』	酒井 順子／著
『90秒の別世界』	千葉 聡／著	『心に風が吹いてくる』	高山 美佐他／著
『菜の花の沖縄日記』	坂本 菜の花／著	『虹にすわる』	瀧羽 麻子／著
『ノーサイドゲーム』	池井戸 潤／著	『119』	長岡 弘樹／著
『はじまりが見える世界の神話』		植 朗子／著	
『夜更けに読みたい不思議なイギリスのおとぎ話』		アーサー・ラッカム／著	